

岐阜大学環境月間行事

第31回 岐阜大学フォーラム

「環境ユニバーシティフォーラム」

『清流長良川と黒い津波』

——作家による水環境論——

講師：松田悠八氏

代表作：『長良川—スタンドバイミー1950』
(作品社 2004年) (第3回小島信夫文学賞受賞)

とき：11月2日(水) 13:00 ~14:30

ところ：岐阜大学講堂

要旨：

日本人は水と闘ってきた長い歴史をもっています。「水見舞い」という言葉がありますが、これは、夏から秋にかけて洪水などの被害に見舞われた人々たちを気遣う日常用語として使われてきた、哀切あふれる言葉です。

また岐阜の南部は木曾三川が集まり、古くから洪水の恐怖と闘い、折り合いをつけてきた、水には縁の深い土地でもあります。清流長良川も、ふだんは穏やかに川底を見せて流れていますが、一度水嵩が増すと茶色く濁って表情を変えます。

四方を海に囲まれ、水量豊かな川に恵まれるこの水の国を襲った津波・・・それはじつに大きな爪跡と教訓を残していきました。そこでこの災害が残していった宿題のひとつ、水について考えてみたいと思うのです。

澄みきった清流長良川、黒い津波、茶色い濁流から、人の生命を司る救急救命室の点滴液に至るまで、じつにさまざまな側面を見せる「水」を通して大きく地球環境のことを考え、文明の進捗状況に思いを致すことは、今とても重要な意味を持つのではないのでしょうか。

お問い合わせ先：岐阜大学環境対策室 058-293-3288 (直通)

(入場無料・申込不要)

Forum @ Gifu-u.